

新年度がスタートしました！

新しい元号が決まり、新年度がスタートしました。本年度も読書推進活動にご協力をお願いいたします。平成28年4月に「子ども読書活動推進計画」が策定されてから3年が経過しました。本年度は、5か年の計画の後半になります。計画されたことが進んでいくようによろしくをお願いいたします。

子ども読書活動推進会議

3月27日（水）に、子ども読書活動推進会議が開催され、新年度の計画と課題について話し合いました。会の概要をお知らせします。

<新年度の取組について>

○子育て支援課

- ・ブックスタート事業に取り組む。（10か月検診で絵本の配布・1歳6か月検診で資料配布等）
- ・園の蔵書が充実するように絵本購入の予算を確保する。

○保育園・認定こども園

- ・絵本とふれあう機会を日常的に作っていく。（絵本の読み聞かせ等）
- ・絵本の貸し出し、おたよりでの啓発や情報発信をする。
- ・情報館の利用推進（園児の直接訪問が難しい場合は、職員が絵本や紙芝居を借りて活用する。）

○教育委員会

- ・情報館に子ども読書活動推進コーディネーターを置き、「楽しい読書出前授業」を実施する。
- ・学校図書館担当者研修会（11月28日）、図書委員会サミット（7月29日）を開催する。
サミット参加者には、「読書推進リーダー認定書」を渡し、各学校での読書推進を図る。また、その後の活動推進にアドバイスをする。
- ・読書ボランティアの研修会を開催する。（情報館と共催）
- ・「家読」の有効性について、関係機関と協力しながら発信する。

○小学校・中学校

- ・朝読書に取り組む。
- ・読書活動に重点的に取り組む週間や旬間を設ける。
- ・「家読」の推進を図る。
- ・読み聞かせボランティアを受け入れる。
- ・図書委員会サミットに参加する。
- ・上学年が下学年に読み聞かせる機会をつくる。
- ・情報館の利用促進を図る。（利用カードを作成するよう助言）

以上です。まだまだ課題は多いですが、少しずつでも実現できるように一緒に取り組んでいきましょう。

話し合いの中で、次の話題が出ました。

「働き方改革の影響で、保護者が家で過ごす時間が増えると思われる。その時間を『親子で読書』にしていけるようにしたい。」

「ゲームをやめなさいではなく、一緒に本を読もうと言えるようにしたい。」

と。

各学校でもぜひ保護者に働きかけてください。